



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて改めて原爆の過酷さを
を知ることかできました。広島の本分以上の人々が一つの
原爆に苦しめられていることも分かりました。原爆の苦し
さが少し分かっていたけれどここまで過酷なものとは想像
できませんでした。何千度も超えるものが空からふると
考えるとおそろしいです。一瞬で人が消え去ってしまう熱。
14万の命がい、せいに落とされたと考えたとでもおそろしい
数で圧倒されてしまいました。5人に2人が命を落としている
ことになるのかだいたい本分以上になるので多いなと
思いました。それに原爆を落とすためにじくりと計画が
立てられ天候の具合で爆心地が決まるのはとても
理不尽な気持ちになりました。皮ふが剥けただれてしまうなか
一生懸命生きようとかんば、トラックに手をのばしたり、歩くとき
わきかこすれないようにうでをななめ前に歩いて工夫しているのか
生きようとしている気持ちかとても伝ってきました。当時の兵隊の話を
聞いていると当時の苦しさが話しているだけでわかりました。思い出
してはいけないことを思い出してしまつたような感じてした。思い出だけで
泣いてしまうようなことはもう二度とあつてはならないものだど心の底
から思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は今、戦争にまつわる本を読んでいます。その本で戦争について、また軍について知らないことがわかりました。ただ原爆先生のお話を聞いて、その本のお話も本当の戦争に比べると全々ちがうということをおぼろげに思いました。太陽よりも熱い原爆がおちてくれば、人間が死ぬことはわかります。けれどもそれでも想像をすることができません。またこの授業でおぼろげなことはたくさんあります。エラゲイが母の名前だったこと、音より先にしょうがきはがくること、1回の原爆で14万人の人が死んだこと他にもおぼろげなことはたくさんあります。初めて知ったこともたくさんあります。上で書いたこともそうですが、原爆ドームの当時の名前や、原爆が落ちたらどうなるのか、原子爆弾投下都市の条件など、たくさんのお話を学びました。今後日本で戦争が起きることがないことを祈ります。これはずっと思っていたことですが、この授業で戦争や原爆のお話を聞いて前よりもっとそう思うようになりました。たくさんのお話を教えてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は、学校や塾の授業で戦争について学んだと思
ってました。「戦争はだめだ」と思っていただけで
した。でも、お話を聞くとこわくなってきました。映像
で見たように、いつも通りの日常が1つの原爆によって
こわれていくのを知りました。火傷で皮膚がズルズル
になった手を写真、絵で見るだけで恐ろしいのに、
人の形にもなっていない人もいたなんて思ってい
ませんでした。戦争を望んでいない人も巻き込まれて
しまっているのを見直してほしい。

今でも、ウクライナとロシア、ハマスとイスラエルで
戦争をしています。罪のない人たちの命が
どんどん亡なっているということもニュースでやっていま
す。誰もが平和を願っています。今でも子供たちが
どんどん亡なっています。このことをしっかり覚えて
おいてお金などで支援していきたいです。

また、二度と戦争がないように国民の意見を
しっかり聞いて、自分たちも発言したいと思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は原子爆弾のこゝろを教えたことありがとうございました。
 私は国語の授業や社会の授業でしか原子爆弾については知らず、
 原爆先生の言ふと、資料や映像などを見て聞いて、
 原子爆弾のこゝろというのを改めて知りました。

私は原子爆弾に広島島の死亡率や、原爆ドーム
 の元の名前、広島に投下された原爆「トルボーイ」
 の熱さ、としょうげきに十番おどろきました。

そのときの広島の人か35万人だったのに、14万人が
 亡くなって5人に2人も亡くなっていて可哀想だと思いました。
 また私は国語の授業で原爆ドームというのを知って
 ましたか、元の名前が「広島県産業奨励館」という名前があ
 ることが知らず、おどろきました。原子爆弾の熱さがすこ
 く、太陽の表面温度が6000℃で原子爆弾の表面温度
 が7000℃で1000℃もさかへ200mもの大きさをひっくり
 しました。

私は原爆先生の言ふ原子爆弾のこゝろを知ったので精いっぱい
 生きていたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆について全然知らなくて、どこにおとされたか、どのぐらいの人が亡くなったかぐらいしか知りませんでした。だけど、今回の授業で原爆の種類や爆発を受けた人の気持ちとかがとてもよくわかりました。映像も声もあったので、とてもこわく、その時代の人がかんだけつらく大変な思いをしたかがわかりました。

私は、原爆を受けた人たちのすがたを見たとき、本当におどろきました。自分が思っていたよりもひどいすがただったからです。人のほたの色ではなくて血だらけでおぼけみたいながすがたで最初見たときに本当に人がどうかわかりませんでした。なので原爆がとてもあせろしく思いました。

原爆は、いつきてもおかしくはないと思うので、私も原爆を受けた人たちをおもって1日1日を大切に生活していきたいです。

今回の授業でいろんなことを学んだので、それを生かしてこれからの生活を楽してみたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回は私たちに特別授業をしてくださり
ありがとうございました。

戦争はよくないことだと思、ていけれど
おはなしを聞いてだんぜんおもしろくなっていきま
した。たった一つの爆弾でいつもの日常が
おくれる人が僕はそんなのはいやだと思、い
ます。今ウクライナとロシア、イスラエルとハマス
という国が戦争をしています。戦争をした
くない人たちがあまりにもかおいそうだと思、い
ました。この戦争が糸終わって世界が平和
になるといいなと思、いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

/

池田さん、先日は春日小に来てくださり、ありがとうございます。今までぼくは昔に戦争があって原爆が落とされたことぐらいしか知らず、あまりその時のことを考えていませんでした。しかし池田さんの授業を受けて当時のことが少しだけわかった気がします。その他にも、もし原爆が京都に落ちていたらなど、さまざまなことを考えさせられる授業でした。初めは、7000℃の少年など、どのような意味かわからない物もたくさんありましたが話を聞くにつれてどのような意味かわかっていきました。またぼくが一番心に残ったのは、義三さんが「きれいすま」^ると言った言葉です。なぜなら人形の姿を見たときにぼくはとても悲しいと思いました。それで「きれい」という言葉にいったいどれだけの人が姿をしていたか想像もつきませんでした。そして今の日本が来るのは昔の人のおかげ"ということをおうため、強く再認識できました。――

本当に来てくれてありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

私は、この授業で、原爆の恐ろしさを、改めて知りました。教科書などで、広島などに原爆が落ちたことは知っていましたが、その結果がスクリーンに映したみた地獄絵図のようなものだとはい思いませんでした。しかも、お話では、言葉では言い表せないようなものだったとおっしゃっていたので、これ以上なのかとおどろきました。小布さの声が多々ありました。またお話の中で一番小布かったものは、原爆の威力と温度であり、600m上のところに爆弾があつたら地面はもう8000℃の熱さといわれ、鉄が溶ける温度だと聞いたときは、どんな熱さなのかも想像もつきませんでした。今回は、原爆のことについて、考えたいதாகきありかとうござりました。お話ししたたほうか思や、感情がわってきたので、原爆か、どの言葉でも、恐ろしく感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆の事をあまりくわしくは、

知らなかったけど、原爆先生の特別授業をうけて、

原子爆弾の恐しさを学びました。

とくに恐しく感じたところは、原爆のときの付近にいた

人々の話のときに、話をきいていて、とても考えただけで

恐しく怖がりしました。また原子爆弾一つで

とても広い範囲に被害がでてしまうと、

知りました。「リトル・ボーイ」という物があったことも

知らず「リトル・ボーイ」の名前の由来も知ることができて

よかったです。候補になった都市で京都は最終的に除外

されたこと理由は、五重のとうなどの文化がたくさんあるから

ということも知れました。今回、原爆の恐しさなどを

感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、この特別授業をうけて、原爆のおそろしさが分かりました。特に、全身がにげて手を前にし、まるでゾンビのようになっているのがとてもゾットしました。原爆が落ちてきた動画を見た時、外で屋上にいた人は、すぐに消えていて、原爆のおそろしさが分かりました。原爆「リトルボーイ」は、大きさは、3.2mで、あまり大きいわけでもないのに、とても、大きなはくはっが起きていて、本当にこわいなと思いました。

ぼくは、戦争なんてしたこともないし、原爆が落ちてきた経験なんてないけど、原爆の動画をみて、自分も体験したかのような気持ちになりました。今の日本は、戦争なんてしないで、平和口にいるけれど、原爆が落ちてきたら、平和口から、じごくに変わるなんて、信じられないなと思いました。今日は原爆のことを教えていただき、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回この「特別」授業をしてもらい、原爆のおそろしさを目に焼きつけました。

今まで想像していた物とはじげんがちがいました。

今ここに生きていられるのも奇跡と言えるほどでした。原爆の重カ画を見て原爆の痛さ、悲しみが自分にも伝わってくるようでした。

主人公「義三」がどれたけっらかったが、こわがたかそれかもう「起こってほしくないと」のをほくたちの気持ちにしみこませてくれました。また、原爆が落ちるとじごくのようにいっしょんにして変わるといのがよく分かりました。

これからも日本全国の人口に教えていってほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆については習ったり、調べたりしていましたが、少し甘く見ていたところがあったように感じます。恐ろしい物であるとともに、私からはとても遠い物だからだと思いましたが、私にとって原爆は現実味の無い物でした。今回の原爆先生の授業を聞いて、私は、日本に落ちた原爆を、現実として、受けとめることができました。そして、これからの世界についても考えました。今も核兵器を所有している国は数多くあり、原子爆弾は中学三年生程の知識で作れちゃうと聞いたことがあります。原子力とは、恐ろしい物ですね。無くなって欲しいと望んだ人はどなたがいるのでしょうか。また使われたのが日本だけであるのも一つ、救いではありますか。この世に核兵器がある限り、戦争がある限り、恐怖はついて来るのではないのでしょうか。今回の話を忘れない限り、次へ伝えていきたいと思えます。この先何百年と経ったとき、この恐怖が、残酷さが忘れられないように。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕はこの戦争がどういふものかを見て、複雑な気持ちになりました。この特別授業を受けて、聞いて、見て、感じいくうちに、戦争への考え方が前よりちがくなりました。原爆が落とされてしまった広島、その原爆の範囲内の人達はなすすべなく巻き込まれてしまうという悲しみが伝わって来ていました。前々から原爆が「とても恐ろしいものだ」というのは、博物館や、書物などを見て知っていましたが、表面温度7000°、中心温度1005°という恐ろしいほどの高熱が上空から落ちてくると考えると、とても恐ろしくてなりません。僕は、この授業で見た、「リトルボール」という原爆の実験を日本でしたことでもしもひどいように感じました。戦争のせいで、何千、何百の人々が命を失っていくことに不快感、絶望言葉では表現できないほどです。

僕はこの授業を受けて二度と、戦争が起きてほしくないと思いました。しかしこの先、また戦争が起きるかもしれないのでそれに備えていこうと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/8

原子爆弾のおそろしさを一番初めに分かりました。印象に残ったのは原子爆弾の投下都市条件は直径5kmを走る、平野である空気がない都市が条件ということを知った。1945年8月6日に広島に投下された「リトルボーイ」は3.12mで約47ということや高さ9632mから「リトルボーイ」が投下されたこと爆発した範囲がすごく広いことが分かった。他にも爆発したところが真空土壌帯になり水蒸気がどんどん上がり限界までいき平になって原爆雲になることを初めて知った。熱気象と衝撃波と放射能で原爆症になることも知った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受講して、ものすごく原爆や戦争が本当に怖いものであり、たくさんの人々が命を落とす悲しいものだと思いました。道徳や社会などで原爆がおとされたことは授業で知っていました。道徳でもものすごくいろいろかっよくて何人もの人を亡くすことばしていても、原爆の恐ろしさあまり実感がありませんでした。しかし、今回リアルな戦争の話をしてくださってとてつもないほど怖いということが伝わりました。私は、絶対に原爆のようなことを起こしてはならないと思います。今どの国がかくへい器を持っているのかなど分からない。けれども、国をこえて原爆のおそろしさを伝えたいといけなれいと思いました。私は、原爆の恐ろしさを世界中の人に知ってもらいたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/18

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して原爆の恐ろしさを知りました。原子力爆弾というたった一つの爆弾でたくさん人の命がうばわれたたくさんの人を苦しめさせたからです。

そしてその爆弾は何の予兆もなく落ちてくるからです。ぼくはそれがとても怖いことだと思います。ぼくが主人公のよしろうさんの立場だったらすぐに引き返したいくらい怖いことでもその状況で単独のよしろうさんはたいていと思います。

今回ぼくは原爆の恐ろしさを学びました。ぼくは原爆についてあまり知らなかったけど、今回原爆先生が原爆について教えてくれたおかげでくわしく知ることができました。そしてぼくは原爆ドームに行ってみたく思いました。ぼくは原爆ドームに行ってもっと原爆のことを学びたいと思いました。今回は原爆について教えていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

戦争のない時代に生まれた僕は戦争という
字だけを知っていました。戦争というのはあまり
現実的なものではなく、本当におとぎ話のような
ものでした。しかしこれは実際にあつた出来事で
あり昔にあつた現実ということも原爆先生の
授業で感じました。実際にあつた写真、映像、音
その全てが自分に原爆のおそろしさを教えました。
この他に義三さんの実際に見た人の火焼けただれ
た皮膚という表現が僕の頭の中に残っています。
あまりにも想像のできない表現で奥感が
なかつたので、その絵を見てきょうろを感じました
これは人なのかと信じられない筆で、これでも怖かつた
のに義三さんは年いすきふと言っていたので戦争は
本当におこいものかと思いました。僕はこの授業で
戦争のおそろしさ、原爆のおそろしさを実感しました。
この経馬臭を忘れずに生きていこうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

12/10

池田さん本日は、おいそがしい中あこしいいただき、
ありがとうございました。

私は、戦争のおそろしさ、尊い心が、一しゅんにして
うばわれてしまう事を池田さんの熱心なお話を
を聞いて、分かりました。私が特に、心が悲しく
なったお話は、「70000の少年」で、肉体がとける事が、
一しゅんでこなごなにならしてしまつた事を知つた時は、心がほり
さけそうなほど悲しくなりました。また実際に戦争を
している国もあるので、こんなおそろしい事が、もう二度と
起らなければ、戦争で悲しむ人も、苦しむ人もいなく
なるのに、と思つてました。私は、今の日本に生まれて、戦争が、
起つた事はないから、今こうやって友達と遊んだり、家族と
毎日話すことが、あたりまえではなく、とても幸せな事なんだ
と改めて実感したので、今生きてゐる事に、感謝し、旧
旧を大切にすべしと思つてました。本日は本当に、ありがた
うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて、どれだけ原爆が恐ろしいかが良く分かりました。自分は六年生になる前にテレビや、長山崎などでちょっとだけ知っていただけでしたが、今日の原爆の特別授業で特に恐ろしい、こわい、痛々しいと言うことがありまふ。それは原爆が落ちる映像、熱くて皮膚が揺られ落ちるという説明、土地面では3000℃という恐ろしさ色々ありまふ。自分は全て恐ろしいと思いました。原爆の熱さを感じたら、と考えると自分は「そこには糸色文すに落ちた方がいい」と思いました。

ぼくは、今がどれだけ安心して暮らせるかが分かりました。被爆者24万人のうち、14万人が死亡なんて、ぼくはとておどろきました。恐ろしい、痛々しい、かわいそうなど思いました。そして、原爆先生が写真に2人はおちた、高い死亡率40%と聞くと、どれだけの人か、せくな、たかま分かりまふ。

今回のお話ではとても感重かしたけど、今でもせくな、た方がとてもおどろかしく思えまふ。今日で習ったことを家梅につたえられたらいいと思いまふ。本当に長い時間ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

先日は、授業をして下さりありがとうございました。

内容が聞いていて、目をぶらして自分の手を力強く
にぎってしまうほど辛いものでしたが、後半は、原爆に
ついて教えてもらい、アメリカの計画、原子爆弾のいカ
などたくさん分かりました。

特に、原子爆弾が爆発した時の周りの温度や
中心温度は想像してて想像しきれないと思いました。

原子爆弾投下による熱さ・衝撃波の強さ・真空
地帯など少し難しいこともありますが、理解できたこ
と思います。

戦争の時に私はまだ生きていないので今は原爆先生の
話や映像でしか理解することができないですが、原爆資料
館などに行く機会があった時は、教えてもらった日のこと
を思い出しながら見て、理解を深めたいと思いました。

原爆の恐しさ、いカを知れて良かったと思います。
このことを知って少しでも世界が戦わないう世界になっ
ていけばいいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

僕は原爆については小さいころから知っていたが、「これ」と見、たていとでした。ですがこの前、先生のお父さんの話をされたときは、きづく、ぞっとしました。とくに後半の、先生のお父さんと先生が行った原爆資料館で、先生のお父さんが言った言葉、

「きれいすぎる」

この言葉でいきなり泣いてきました。

改めて戦争・原爆、のこわさをしりました。

僕も、資料館に行ったことがあり、それでどうしてもこわかったのに「きれいすぎる」という言葉で、戦争のときは、もとクワイのたとえ分りました。

しょうじきに言うと、悪いのは、日本で戦争を続けたのが悪いと思うが、それで多少しかあいてうだった。

この前は、貴重な時間、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆のことは本当に表面的な事だけ知っていた。だが当日の池田さんの話し方、声色表情がまるでいま起こっていることめようだった。表現のしかたがこと細かていとても怖く感じた。

だからこそ、こんなことは二度くり返してはいけないし、もともと日本人としてこの出来事は知っておくべきだと思った。次の世代の小さな子供たちにもしり伝えて、「怖い事」、「や、てはいけない事」と教えあげられる大人になりたい。

普通は教えてくれないようなことも教えてくれたし、興味深いという意味でとてもためになったしおもしろかった。こんなことを教えてくれた池田さんに、とても感謝している。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは今までかしくだんはすごいはくだんといふいふしょうしかなかったけどお話を聞いて、とてもきれいと思いました、けれどそんな物を作った使おうとする人間がとてまあ、うしくかじりました。それにひるがはかめるな人で、もう死んでしまった方が楽だと思いました。一発で土地図を書き直すようなはかりをおこすような物を日本の政府はとめられなかったのかと思いました。

半けい500mに3000人の者、色々と音より早いしょうげきはでいっしょに死んでしまった人たちはかきいそいだと思ったけど、ひるがはかめる人よりは楽だ"と思えた自分がはずかからたです。

きょうのお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原子爆弾の被害は、その場所や
 多くの人々を消し、た物だと感じまし
 た。舌を聞いているとその恐怖でふる
 るえてしまいました。でも本当は、ふるえ
 るだけでは、すまないような、それは
 まさしく地獄のような世界だと聞いて
 いる時に、感じました。授業を受けて
 思ったことは、時間がたてば、悲惨を語る
 物は、少なくなっていく。ぼくはこの目では見
 たいことはない。でもぼくには、時によて
 この悲劇が風化してしまえば、また
 悲劇はくり返えされてしまうと思いた、



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは特別授業を受けて、戦争は
 絶対反対としていけないう事を
 あらためて知ることができました。
 昔こんなにも恐ろしい事が世界各地
 で起っていたという事が信じられず、
 こんなにも恐ろしく危険な事がこの
 二度とあつてはならないように一生おぼ
 けにして他の方に伝えていきたい
 と思った。今も世界では戦争がま
 だあつたか、今すぐにも終わってほ
 しいと思った。言まわつてい
 る事は、今遠くであつてい
 る他人事だと思ふ、こんな
 な事がまわつていようにはあ
 らないをしない世界をみんな
 であつていきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「よくは、広島原爆については、少し親かい少し聞いて「原爆は、こわいんだな」としか思ってなから、たしかに実際に話を聞いていて原爆は予想以上に小布い物だと感じました。

日本は、原爆の小布さか形としてのまっている国だからほかの国の人にも原爆の小布さを広めて本銃器や原爆がない世界にならばいいと思いました。戦争では、関係ない人もせうしてしまうので「戦争は、なくならいいと思います。ま、ちゅうなたしけんありがとうがございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は最初はまだしのゲンという小説
を読んで、初めて原爆や戦争のことを知
りました。ですが、今日、原爆先生が来て
くれて、字だけじゃ伝わらないこと
を教えてもらいました。

原爆が落とされたとき、人間ではない
軍とは、どのようなだったのか、絵だけじゃ伝
わらないほど、とてもひどい毒をしていた
んだなと、映像で見た原爆先生の父の
声やなめたかながおそろいな顔で、感
しました。

私が一番びっくりしたのは、太陽
の熱より、原爆の熱のほうが熱い
ということを知って、今までの人々が
どんなにかついのさたえたのかを考えると
鳥はだか立ちました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回はとても貴重なお話をありがとうございました。
ぼくは戦争をとても怖いものだと今日の
お話をよくわかりました。

ぼくは、B-29 エノラゲイが、広島に投下
されたリトルボーイは前から少し知
ていました。しかしこの爆弾の死亡率は
はあまり知りませんでした。

ぼくのおじいちゃんはまだ生きており今80さ
いなのでありますが戦争をけいけんしてあります。
なのでおじいちゃんから、戦争の話は数
多く話してもらいましたが今回でもた戦争

のこおさをとてもわかりました。

最近はおかの国がたふさん戦争してたり
原火暴が完ぜんになくな、たおけでは
ないのでこれから戦争に準備して、
たにかた、たときもたえくのけさうにし
たいと思います。今回はとても貴重で大
切なお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

ぼくは、原爆はおそろしいとは、聞いていたけど、
 先日教えてもらうまで、とんだけおそろし
 いか想像もつかない。そしてとんだけの
 人がきせいになってしまったかも知れた。そし
 て「リトルボーイ」という名前が原爆につけられ
 て、いるとは知らなかった。なぜ「少年」という名
 前になぜなっているのか不思議だと思っ
 た。先日に教えてもらったとき、中心部は、100万度
 以上まわりは7000° ちかくは3000°ととてもあり
 えないうような大きさの熱が原爆には、あ
 ると分かった。そして、最後は仕事が始まるま
 ま、いるときに階段にすわって、三三三三
 あとがたもよく覚えていた。なんでもしんじ
 たけど、100万度という温度ときいてしんじ
 なかったけど、ほんとうなんたらうとたど
 してしまっ。先日原爆について教えてく
 るてありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

僕は戦争や原爆のおそろしさを甘く見ていました。しかし、原爆先生の特別授業を受けたことで、多くの人の命をうばい、そして、都市を破壊する原爆のおそろしさを実感し、ショックを受けました。特に、原爆によって人間が人間とは言えない形になり、多くの人の命がうばわれたことがおそろしかったです。僕は広島県にある原爆ドームと原爆資料館に行き、戦争と原爆のおそろしさをもう一度学び、戦争を起こさないためや、原爆を使用し、また、多くの人の命が失われないようにするために、未来へ受けつぐ活動をしたいと思いました。そして、平和な世界で平和な暮らしができるような努力をし続けたいです。